

申込方法

①申込用紙にて、メール、FAXで申込む(24時間受付)

②電話または直接センターで申し込む

(受付時間:9:00~17:00/月曜休館※祝日の場合は翌日)

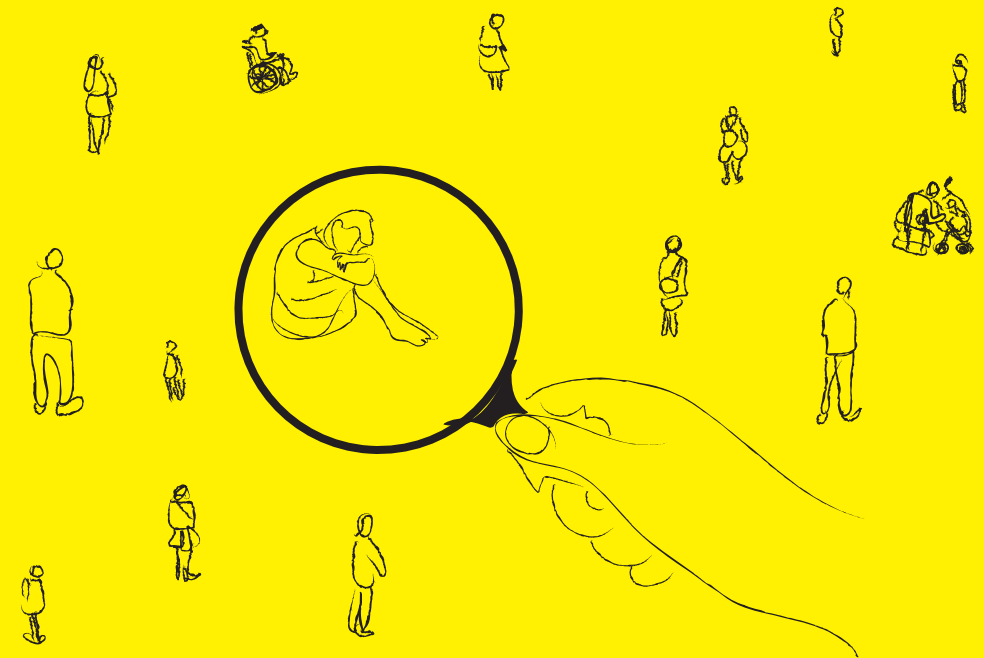
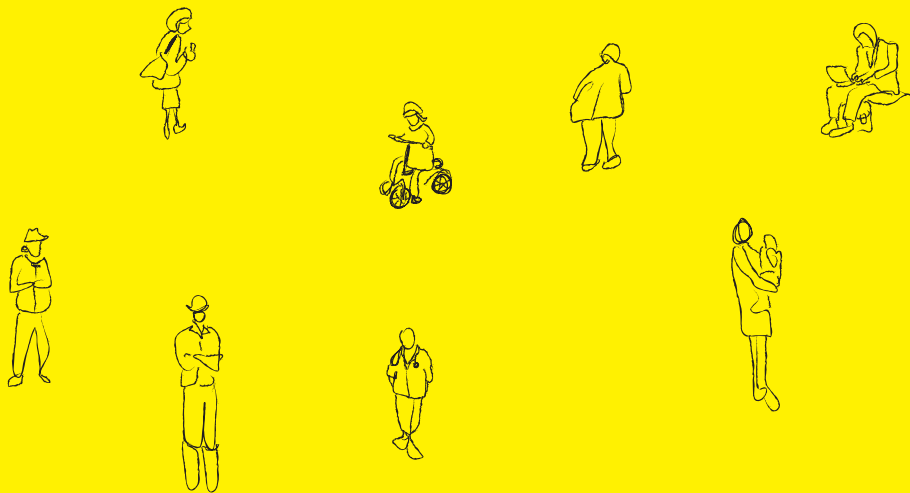
◎氏名・住所・電話番号・参加希望プログラム・託児の有無等をお知らせください

◎申込用紙は、かごしま県民交流センターホームページ「トピックス」からもダウンロードできます

※29日は事前申し込みにより託児が可能です！

(生後6か月～小学2年生まで/申込締切 7月14日)

ココロで“みる”社会、そして、わたしたちのココロ
男女共同参画マインドによる一人ひとりの幸福追求へのアプローチ



2017鹿児島県男女共同参画週間事業

申込み・問合せ先

●鹿児島県男女共同参画センター●

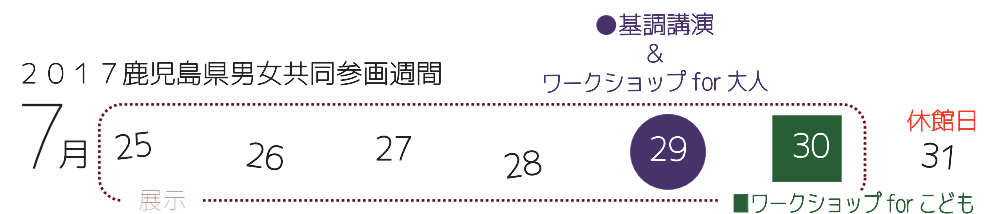
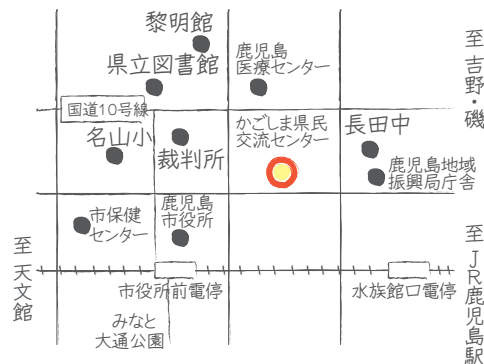
(かごしま県民交流センター男女共同参画推進課)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

電話 099-221-6603 FAX 099-221-6640

E-mail p-harmony@pref.kagoshima.lg.jp

URL <http://www.kagoshima-pac.jp>



会場：かごしま県民交流センター

7月25日～31日の期間中県庁18階展望ロビーでも展示を実施しています！

鹿児島県男女共同参画週間事業は、鹿児島県とかごしま女性政策研究会の協働で実施します。

男女共同参画は、性別にかかわらずすべての人の人権が尊重され、一人ひとりが望む幸福追求への道がゆたかに拓かれることを願い続ける考え方です。

その基盤を成す「男女の人権の尊重」(一人ひとりの人権の尊重)の視座から、長引く景気の低迷、非正規雇用の増加、働く世帯の平均所得の減少、相対的貧困の問題等、社会の構造的な問題の影響により生活上の課題や困難を複合的に抱える人が増加する状況について、私たち一人ひとりが、私たちがつくりあげた社会の問題として、しっかり見ようとすることをココロミルために、今年も鹿児島県男女共同参画週間事業を実施します。

基調講演

「見ようとしなければ 見えない問題を追いつけて」

2017年7月29日(土)

とき 13:30~15:00 ところ 西棟2階大ホール

板垣 淑子さん NHKスペシャルプロデューサー

NHKスペシャル

「ワーキングプア～働いても働いても豊かになれない」(2006年)

「無縁社会～“無縁死”3万2千人の衝撃～」(2010年)

「老人漂流社会“老後破産”の現実」(2014年)

「老人漂流社会 親子共倒れを防げ」(2015年)

など、見えない課題を浮き彫りにして社会にインパクトを与える話題作を次々と制作。2014年、第40回放送文化基金賞「個人・グループ部門」受賞。

“みる”をココロミルワークショップ

7月29日 とき 15:15~17:00 ところ 西棟2階大ホール
講演終了後

数多くの潜在化する問題を可視化、顕在化させてきた板垣さんの基調講演を聴いて、気づいたことや考えたことを、いろんな立場を生活している私たちが話してみたいと思います。

この対話を通して、男女共同参画の視座がひらく新たな価値は、私たちがつくりあげてきた社会の中で起こっている様々な問題について、何を、どのように“みる”ことを示唆しているのか…。

基調講演での気づきをてがかりに、考えてみたいと思っています。

小ワ “みえない” けれど “あるんだよ”

学 | 7月30日 とき 13:30~16:00 ところ にしとう2かい
生 | にちようび ちゅうホール

のシ すずめるひと：たかさきめぐみさん&だんじよきょうどうさんかくジュニアリーダー

たヨ さぁ!ことしもやるよ!えほんづくり!こうこうせいと、ちゅうがくせいの
めッ ジュニアリーダーさんといっしょに、いま、どんなふうにやってみようか、
のプ かんがえちゅう!まだ、いまは、どうやるかは“みえない”よ!けれど、しん
じてきてね!きっと、みんなでやればすてきなえほんができるから…!

展
示

ココロで “みる” をココロミル
“制度のハザマ” から社会の制度について考える

7月25日
から30日

かごしま県民交流センター
西棟2階展示ロビー
9:00~22:00

7月25日
から31日

県庁18階展望ロビー
月~金 7:00~21:00
土・日 10:00~21:00

7月25日~31日の男女共同参画週間期間中に2つの会場において展示を実施します。